

20. 性能判定基準

判 定	動 作
A	最低性能レベルを満たせない性能低下又は機能喪失があってはならない。
B	試験後、想定したように動作を続ける。試験中の性能低下はあってもよい。
C	機能は、機能が自動回復するか、又は制御装置を操作して回復するには、試験中及び試験後において一時的な機能喪失があってもよい。

JIS C 61000-6-1、2より抜粋

福島県ハイテクプラザ EMC-ロメモ20

EMS試験では、ノイズを印加した時の装置の状態によって、合否を判定します。

判定基準は上に記載したとおりですが、判定A～Cのどの判定基準を適用するかは、ポート毎の試験項目や試験レベル(資料No.19参照)とともに、共通規格や製品群規格、製品規格の中で決められています。

※「資料を読まれる方に」もお読みください。